



【発行】

偕行会リハビリテーション病院

医療相談課

〒490-1405 弥富市神戸5丁目20番地

TEL 0567-52-3883(代表)

FAX 0567-52-3885

「新年度を迎えて」



年度替わりの慌たしさが少し落ち着いて、新卒の職員の表情も少し硬さがやわらかくなり、同僚や先輩と笑顔で話をしている光景が見られるようになってきました。

回復期リハビリテーション病棟においては昨年度の診療報酬改定で、当院が従来入院基本料としてきた回復期リハビリテーション病棟入院料Ⅰに体制強化加算という加算が新設されました。これは各病棟にリハビリに関する診療経験が3年以上あり、必要な研修を修了した医師が1名以上専従配置されていることと、退院支援の業務経験が3年以上の社会福祉士が1名以上専従配置されていることが条件となっています。当院では昨年度、この加算を満たす人員配置が可能となり、病棟における医療提供の体制が強化されました。また、この4月には医師2名、理学療法士7名、作業療法士3名、言語聴覚士2名、社会福祉士1名増員となり、地域の中でより充実したリハビリテーション医療の提供ができる体制を整えていきたいと考えております。

本年度は、こういった人員の増員により、リハビリ部門では、訪問リハビリテーションの実施、園芸療法の充実、アイビス、ウォークエイド等の電気刺激装置の導入など新たな取り組みにもチャレンジしていく予定です。また、看護部門は「チャレンジ」をキーワードに患者様の可能性、看護の可能性、自己の可能性にチャレンジするという目標をたて、専門性の向上、周辺領域への学習、教育、研修の充実に取り組む予定です。加えて、病院全体としては病院機能評価の更新審査も今秋受審することとなっています。これらの取り組みの状況につきましては、今後の広報紙でもご紹介できればと思います。

色々な取り組みや目標をご紹介いたしました。これらのことが患者様お一人お一人への安全で安心な医療の提供やリハビリの成果、入院生活の満足度の向上につながることを新年度の大きな期待としており、また、その達成に向けて病院全体としての努力をしていきたいと考えております。

事務部長 澤田 昭宏

